

# 社協ネットニュース 第3号

2024年度定期総会、介護・地域福祉集会を開催

総会  
活動方針と新役員体制を確認  
集会  
グループワークで課題を共有

《2024年度定期総会》

2023年10月28日  
(土)に2024年度定期総

会を開催しました。今回は対面のみで開催し、21人の参加がありました。

まず、2023年度活動報告を行い、その後、提出議案『2024年度活動方針(案)』『2024年度役員体制(案)』『2024年度当面の取り組み(案)』について議論し、全会一致で全議案が承認されました。

翌29日に開催。本年度は、新型コロナウイルス対応時の業務を振り返り、特に有事の際の職員の処遇を考える機会となるよう「社協業務」をテーマとしました。

まず、「社協業務の現状とこれから」特別貸付からみえてきたこと」と題して全国社会福祉協議会地域福祉部生活福祉資金貸付事業支援室長の岡崎貴志さんから情勢報告をいただきました。短い時間であったにも関わらず非常にわかりやすく、簡潔にお話しいただきました。これから償還業務とともに生活困窮者支援にステージが移るため、今

《介護・地域福祉集会》  
【第4分科会】

後の業務に反映していきたいと思えます。

その後、グループに分かれ、「有事の際(新型コロナウイルス)に増えた対応方法や、その時の職員の処遇(残業時間・休暇取得・メンタルヘルス)の課題」、「普段の業務から見る職員の処遇などの課題」を中心にディスカッションを実施しました。

少人数でのグループであったことで、各グループとも非常に盛り上がり時間が足りないほどでした。グループ発表では、「解決策には至らなかったが、課題を共有できた」など、参加者に一定の満足感をもっていただき終えることができました。

今後も、時勢に合ったテーマを設定していきたいと思えますし、そのテーマについて、自治労主催の集会であること念頭において深掘りしていきたいと考えております。

最後に、岡崎貴志さんの情勢報告を動画配信しておりますので、参加が叶わなかった方は是非ともご視聴ください。



定期総会で挨拶する鹿嶋代表(上)、集会の分科会ではグループワークで盛り上がった(下)

年齢の引き上げに伴う退職金について「賞与の算定について」などの意見が出され、参加者の単組状況などの情報交換がなされました。



岡崎貴志さん

QRコードから  
ご視聴下さい!

【組合員限定】  
3/25まで  
視聴可能

